

有機野菜を在日公館へ

AMDA、新庄で式典

アジアへの有機栽培普及を目指している国際医療ボランティアAMDA（本部・岡山市北区伊福町）は28日、新庄村の農場で収穫した有機栽培米や村産加工品を、支部のある10カ国・地域の在日公館計11カ所へ贈るため村内で式典を行った。写真。

AMDAの活動や村の魅力PRが目的で昨年に続き2回目。今年



は精米後の10月中旬から11月にかけて、アルバニア、バングラデシュ、ハイチ、マレーシアな

ア総領事館のスギアント総領事代理夫妻ら約60人が出席。協力して米袋と村特産のもち米ヒメノモチで作った餅製品などを車に積み込んだ。菅波代表は「有機栽培を新庄から発信したい」と話していた。

AMDAは新庄村などと連携して2011年から村内で有機農業を試行し、翌年から本格化。今年4月からはインドネシア人研修生

2人を農場に受け持っている。（三島翔）